



令和2年度 入学のしおり

チカラン日本人学校

お子様の4月からの入学に備え、何かとお心遣いのことと存じます。特に、初めてのお子様の場合には心構えや準備物など、いろいろとご不安も多いことと存じます。そこで、小学校入学までのことにつきまして、ご参考までにお示しいたしますので、ご家庭でのご指導、ご準備方よろしくお願ひします。

学校は 生活のリズムを身につけ 集団生活の中で自立を図る場です

◇幼稚園や保育所では、集団生活に慣れることを中心にした教育活動が行われていますが、学校では、その上に学習が加わり、45分単位での授業が毎日行われます。学年、全校という単位で、集団生活を送ることになりますので、自分の思い通りに行動できない場合もありますし、忍耐力も必要になってきます。ご家庭でも、その点を理解いただき、話し言葉も幼児語はなくすようにお声がけください。

◇“何でも話せる・誰とでも仲良くできる”これが集団生活をスムーズに送ることのできる第一歩です。ご家庭でも、学校の様子や友だちと遊んだこと等、たくさん話を聞いてあげてください。

入学までに身につけていただきたい習慣について

① 元気なあいさつを

本校では3つの“あ”として、「あいさつ・あせ・ありがとう」を大切にしています。いつでもだれにでも元気よくあいさつができるように声をかけてください。

②早寝・早起き・朝ごはんの習慣を

1年生の児童で、1日10時間程度の睡眠は必要です。バスや車の都合から朝早くに起きなければならない児童も多くいます。朝6時に起きるには、午後8時には寝かせるように心がけてください。（特に入学当初は慣れない学校生活で心身ともにぐったりと疲れてしまいます。）朝ごはんは、1日のエネルギー源です。朝ごはんを食べると、体や脳が目覚めます。朝ごはんを食べる習慣を今からつけてください。

③自分のことは自分でできるように

自立心のある子どもに育てるには、何事も自分でする習慣を身につけることが大切です。たとえば、一人で起きる、顔を洗う、服を着る、歯磨きをする、手洗いをする、衣服や持ち物の整理をするなど、焦らず少しずつ、毎日根気強く続けてください。

④友だちと仲良く遊ぶことができるように

自立性とともに、協調性も大切です。まだ人数が少ない本校では、学年問わず他学年と遊ぶ機会も多くあります。みんなと仲良く遊べるように声をかけてください。

⑤「はい」と返事をして、話したいことを伝えられるように

自分の名前を呼ばれたら、「はい」と返事をする、尋ねられたことに、はっきりと答えられるように促してください。

⑥自分の名前が読めるように

下駄箱や机、ロッカーなど、自分が使うものには名前が書いています。国語の授業でひらがなの学習をしますが、他の児童の持ち物と自分の持ち物を区別するためにも、自分の名前（ひらがな）を読めるようにしてください。

⑦衣服（水着）の着脱・用便は一人で

体育や水泳など、学校では着替えをすることが多くあります。朝起きたとき・お風呂に入るとき等、衣服を一人で着たり脱いだりする習慣を身につけるようにしてください。できるだけ手伝わずに、粘り強く見守ってください。難しい場合は、ひもやボタンは避けて、ゴムひものものにするなど工夫をしてあげてください。排尿・排便も同じように一人でできるようにさせてください。できるだけ、着脱しやすい衣服を心がけ、パンツやズボンを全部脱がないで、排便ができるように練習してください。

⑧偏食をなくすように

できるだけ好き嫌いをなくしてください。また、できるだけ決められた時間内（20分程度）で食べられるように声をかけてください。